リハビリステーションピース新聞

vol.34
2024. 7

リハビリステーション　ピース

力を合わせて

6月に入り、ぐっと気温が上がり、夏を感じるようになりました。

6月11日にイベント『運動会』を開催しました。感染対策のため、実施できていなかった対面での種目が解禁となりました。準備体操の後、紅組・白組に分かれ、頭にハチマキを巻き、張り切って開会です。

最初の種目は『傘玉入れ』です。新聞を丸めた球をご利用の方に配り、風船の障害物のある傘に投げ入れ、数を競う種目です。ゆらゆらと不安定に動く傘に悪戦苦闘しながらポンポンと玉を投げていきます。皆で数を数え、勝った組は大きな声で万歳三唱で喜ばれていました。

続いての種目は『玉送り』です。ビニールシートを持って向かい合い、玉を送って往復させます。まずは風船から。徐々に難易度が上がって、風船の数を増やしたり、ピンポン玉を送ったり。向かい合った方と息を合わせて上手に玉を送っていきます。競技が進むにつれ段々と白熱して、ついつい椅子からお尻が上がりそうになる方も…

最後は全員参加の『じゃんけんゲーム』です。最後まで勝ち残った方に、皆様拍手でお祝いされていました。

今年も大変盛り上がった運動会になりました。

（北谷）

狙いを定めて「傘玉入れ」

エイエイオー♪

息を合わせ「玉送り」

もっと知りたい！ 33 リハビリステーションピース

『ミニカンファレンス』

リハビリ職・介護士・看護師・相談員と担当多職種が集まり、定期的にミニカンファレンスを開催しています。ご利用の方お一人おひとりの目標に合わせて、目標達成の為にどの様なリハビリや取り組みを行っていくかを話し合います。

社会福祉法人全仁会
複合型介護施設　ピースガーデン倉敷　通所介護
リハビリステーション ピース
倉敷市白楽町 40
（倉敷平成病院 徒歩 3 分）
☎086-423-2001

リハビリ紹介動画

今月の壁面創作

6月の壁面創作のテーマは「初夏のおとずれ」でした。
お花紙を蛇腹に折って広げたお花に飾りを付けて紫陽花に見立て、折り紙をちぎって貼った虹が、雨上がりの爽やかな空に広がって可愛いツバメが梅雨明けのお知らせを届けてくれているようです。

お知らせ　8月のイベント
『夏祭り』

（写真は一昨年の夏祭りの様子です）

8月7日(水)に『夏祭り』のイベントを予定しております。屋台や色々なゲームを用意しています。利用日でない方も参加できますのでお気軽にお問い合わせください。

モンテッソーリケア 特集 8

植物に触れる喜び

先日、コスモスの苗をいただく機会がありました。せっかくなので、庭仕事がお得意な男性のご利用の方と職員でプランターに植え替えをしました。「いいよ、手伝おうか」と職員とお揃いの麦わら帽子をかぶって、慣れた手つきで作業してくださいました。次の来所日には、ピースに来所されるとすぐに窓からプランターを確認され、無事根付いたコスモスを見て、「よかった、よかった」と、安心されていました。

「園芸療法」という言葉をご存じでしょうか。園芸療法とは、「花と緑で心を癒す」療法であり、植物や自然と関わることで心や体、社会性の健康を育むことができます。具体的には、植物を育てることで癒しを感じ、精神を安定することができるというものです。また、植物の成長を見守ることで責任感が宿り、達成感を得ることができます。そして、体を動かすことはリハビリになります。ご利用の方々同士や職員と一緒に活動することは、社会性の向上にも繋がります。

また、草抜きも立派な園芸療法になります。「いくらでもするよ。毎日でもしたいな」と、時間を忘れて無我夢中で草抜きを手伝ってくださいました。

リハビリステーションピースでは、今後も園芸療法をどんどん取り入れていく予定です。ご利用の方々が取り組みやすいよう、事前に安全な環境を整備していくことは、モンテッソーリケアを行っている私たちの課題でもあります。植物を通してご利用の方々と共に季節を感じ、達成感を共感できることは、私達職員にとっても喜びです。「庭仕事が好き」「手伝いたい」「興味がある」という方がおられましたら、是非職員にお声かけくださいね。

（池口）

庭仕事はお手のもの

まだまだ抜くよ～！

モンテッソーリケアの取り組み・活動

～趣味を楽しむ～

最近、男性ご利用の方々の間で「囲碁」と「将棋」がブームになりつつあります。どちらかというと男性は、女性に比べ、他者との交流が控えめな方が多い傾向にあります。

リハビリステーションピースでは、囲碁や将棋を通して、対戦相手の方と話が弾んだり、真剣勝負をされたりと、男性のご利用の方々が楽しそうに過ごされています。

また、普段の活動に消極的な男性が、他の方がされているのを見て、ご自分から「将棋がやりたい」と、はっきり意思を伝えられ、楽しまれるようになりました。

ご利用の方々が自発的に取り組まれ、とても嬉しく思います。これからもリハビリステーションピースでの活動の中に、楽しみを見つけて過ごしていただけたらと思います。

スタッフからのメッセージ

日々のモンテッソーリケアの時間に触れて

ご利用の方が自己選択された活動に対しては、長時間集中して取り組まれ、完成した際『達成感』を得れらているお姿や笑顔が見られます。

その方ご自身が選んだ活動には、お一人おひとりのそれまでの生活背景や人生観が感じられます。この自己選択された活動への取り組みを日々繰り返すことが、自立へ繋がっていることを毎日感じています。

看護職として、日々の健康管理に併せて、ご利用の方のペースに合わせ、その人らしさに寄り添う関わりが大切であると考えます。今後もご利用の方の内在する力を存分に発揮する環境を整え、笑顔や達成感を得られるサポートをしていきたいと思います。

看護師
三宅　由紀子

モンテッソーリケア紹介

インスタグラム

リハビリステーションピースでは『モンテッソーリケア』に取り組んでおり、3ヶ月に1度『モンテッソーリケア特集』で活動の様子をお伝えします。